

親水コーティング用材料に関するお知らせ

拝啓

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび弊社の親水コーティング用材料に関して、さらなる用途展開を考え、社内検討しておりましたが、その中で自然乾燥での水跡発生が起こりやすく、この水跡発生がひどくなると親水性能が著しく低下することが分かりました。そのため、用途によっては親水性能が持続しない事が予想されます。

これまでテクニカルデータでご説明しております耐流水試験や耐久試験については、水分を拭きあげ、もしくは、エアブローにて除去した結果となっております。この結果から、水で濡らした後に、直ぐに拭きあげる、エアブローで水分を除去することで、水跡発生が抑制され、親水性能が持続しているものと思われま

す。誠に勝手ながら、お客様におかれましては、上記の内容をご考慮して頂いた上で、HP-1開発品に対するご講評を、お伺いできれば幸いに存じます。

最後に弊社としましても、本開発品の改良を現在進めております。改良品ができしだい、皆様に改めてご報告申し上げます。

たいへん恐縮ではございますが、ぜひともご検討・ご評価を賜りますよう、お願い申し上げます。

敬具